

## 第24回 全日本漁港建設協会セミナー

### 積極財政による安全・安心の確保と働き方改革

#### 講師 (講演順)

大石 久和 一般社団法人全日本建設技術協会 会長  
国土学総合研究所 所長

田辺 直子 一般社団法人建設ディレクター協会 理事

#### 日時・場所

令和5年10月13日(金) 13:30~16:30

『ビジョンセンター東京 京橋』

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-1 相互館 110 タワー

(TEL: 03-6262-3553)

※オンライン配信による受講もできます。

参加費：無料

#### ご案内

(一社)全日本漁港建設協会では、かねてより学識者の講演と意見交換により、新しい時代の地域建設業の在り方、漁港を核とした地域の活性化等について、厳しい状況の打開と将来に希望の持てる建設業を考えるためのセミナーを実施して参りました。今回は、その24回目として、現下、建設業界において喫緊の課題となっている、国土強靱化並びにいわゆる2024年問題への対応に焦点を当て開催することとしました。

失われた30年、かつて世界の18%を占めた我が国の名目GDPは今や5%と大きく低下し、その間、幅広い経済波及効果を有するインフラ投資についても先進国で唯一減少してきました。一方、地球温暖化も一因に、日本各地で豪雨や台風災害等が増加しています。また、南海トラフ地震や日本海・千島海溝地震など大規模地震や津波災害の発生も懸念されています。このような状況下、積極的な財政出動により国民の生命・財産を守るインフラ整備は、今こそ国を挙げて取り組むべき喫緊の課題といえます。

また、建設業界では、いよいよ来年4月から時間外労働への罰則付き上限規制の適用が開始されます。このため、担い手確保対策も視野に、適正な工期の設定や施工時期の平準化に加え、受注者自らも、生産性の向上や分業体制の整備など創意工夫により、時間外労働削減に向けた働き方改革への対応が急務となっています。

以上のことから、今回、「積極財政による安全・安心の確保と働き方改革」をテーマとしてセミナーを開催することとしました。

大勢のご参加をいただき、これからの日本と地域建設業の在り方などについて議論を深め、知恵と活力を涵養していただきますよう心から願う次第であります。

一般社団法人全日本漁港建設協会 会長 岡 貞 行

## < 講師プロフィール（講演順） >

### ○大石 久和（おおいし ひさかず）



**一般社団法人全日本建設技術協会 会長、国土学総合研究所 所長**

昭和 45 年 4 月 建設省 入省  
平成 5 年 4 月 国土庁計画・調整局総合交通課 課長  
平成 7 年 6 月 建設省道路局道路環境課 課長  
平成 8 年 7 月 建設省大臣官房 技術審議官  
平成 11 年 7 月 建設省道路局 局長  
平成 14 年 7 月 国土交通省 技監  
平成 16 年 7 月 財団法人国土技術研究センター 理事長  
平成 25 年 6 月 一般財団法人国土技術研究センター国土政策研究所 所長  
平成 28 年 6 月 一般社団法人全日本建設技術協会 会長  
平成 29 年 6 月 公益財団法人土木学会 会長（～平成 30 年 6 月）  
令和 元年 7 月 国土学総合研究所 所長  
株式会社オリエンタルコンサルタンツ 最高顧問

現在に至る

#### 著書

『「国土学」が解き明かす日本の再興 - 紛争死史観と災害死史観の視点から』（経営科学出版，2022 年 3 月）、『新版 国土が日本人の謎を解く』（産経新聞出版，2022 年 1 月）、『歴史の謎はインフラで解ける』（産経新聞出版，2018 年 5 月）、『「危機感のない日本」の危機』（海竜社、2017 年 9 月）、『国土と日本人 災害大国の生き方』（中公新書，2012 年 2 月）、『日本人はなぜ大災害を受け止めることができるのか』（海竜社，2011 年 10 月）、『国土学再考 「公」と新・日本人論』（毎日新聞社，2009 年 2 月）、『国土学事始め』（毎日新聞社，2006 年 3 月）

#### 共著

『現在知 vol. 2 日本とは何か』（NHK 出版，2014 年 3 月）、『築土構木の思想』（晶文社，2014 年 7 月）、『国土学 国民国家の現象学』（北樹出版，2016 年 4 月）

### ○田辺 直子（たなべ なおこ）



**一般社団法人建設ディレクター協会 理事**

IT とコミュニケーションで現場とオフィスをつなぐ建設業における新しい職域「建設ディレクター」創出から 1,000 名の建設ディレクター育成に関わる他、制度の定着に邁進する建設企業に所属する技術者と建設ディレクターの業務連携の仕組みづくりに携わる。

また、建設産業で働く人を増やすため、各地の建設団体との意見交換会でもファシリテーターを務めるなど、建設ディレクターを通して若者や女性に建設業界ではたらく魅力と新しい働き方を発信している。

## プログラム 及び 申し込み要領

### ■スケジュール／プログラム

日時 令和5年10月13日(金)

13:00	受付開始
13:30	開 会 主催者挨拶 一般社団法人全日本漁港建設協会 会長 岡 貞行 話題提供「積極財政による安全・安心の確保と働き方改革」 一般社団法人全日本漁港建設協会 会長 岡 貞行
14:00	講 演 1 「転落日本の再興は可能なのか －正しいインフラと財政の認識の獲得のために－」 一般社団法人全日本建設技術協会 会長 国土学総合研究所 所長 大石 久和
15:20	(休憩)
15:30	講 演 2 「建設ディレクターが建設業の働き方を変える」 一般社団法人建設ディレクター協会 理事 田辺 直子
16:30	閉 会

### ■申し込み要領

1. 参加費 : 無料
2. 申込み方法: 別添申込書に必要事項を記入し、FAX またはメールにてお申し込み下さい。

#### 【正会員申込先】各支部事務局宛

(※支部事務局は各支部単位に参加者を取りまとめ、本部宛に送付して下さい。)

#### 【賛助会員及び一般申込先】本部事務局宛

(FAX: 03-6661-1166 又は Mail: info@zengyoken.jp まで)

3. 申込締切日: 令和5年10月6日(金)  
(支部毎の締切は、各支部事務局にお問い合わせ下さい。)

4. 募集人数: 100名(現地参加人数)

5. 問い合わせ先: 一般社団法人全日本漁港建設協会 事務局  
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-25-10 JR 八丁堀ビル 5 階  
TEL: 03-6661-1155 FAX: 03-6661-1166  
Mail: info@zengyoken.jp (担当: 國武・田原)

## <会場のご案内>

### ビジョンセンター東京 京橋 4階「402号室」



## <交通のご案内>

- ① JR「東京駅」 八重洲南口（地下街 5番出口） 徒歩5分
- ② 東京メトロ銀座線「京橋駅」 2番出口 徒歩0分（駅直結）
- ③ 都営浅草線「宝町駅」 A4出口 徒歩2分

## 第24回全日本漁港建設協会セミナー 参加申込書

※Webでの受講を希望される方は、視聴リンク通知用メールアドレスのご記入を忘れないようにしてください。

(Web受講をお申込みの方には、視聴用のYouTubeリンクなどをメールでお知らせ致します。)

※Webでの受講の場合、CPDS継続学習の対象外となりますので、ご注意ください。

都道府県名	氏 名	勤 務 先 名	役 職 名	受講区分	メールアドレス
				現地・Web	
合 計			_____名		

申込担当者

勤務先名

住 所

電話番号

氏 名

---



---



---



---